

2020年 1 月19日 実施

令和元年度（第62回）
情 報 処 理 検 定 試 験
第 3 級 筆 記 試 験 問 題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 6 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は20分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. インストールされているソフトウェアを更新し、機能の追加や不具合の修正などを行う作業。
2. 文字列やファイル名などの検索を行う際、任意の 1 文字や任意の 0 文字以上の文字列を表す特別な記号。
例として、*、?がある。
3. 電子メールを送信する際、送信したい相手のメールアドレスを入力する場所。
4. 半導体基板の上に、多数の電子部品を組み込んだ電子回路。
5. メーカーコードや製品コードなどを、縦線の太さと間隔によって表している、日本で利用されているバーコード規格。

解答群

ア. ブラウザ
 エ. ラジオボタン
 キ. J A Nコード
 コ. G U I
 イ. 宛先
 オ. 集積回路
 ク. 相対参照
 ウ. アップデート
 カ. アンインストール
 ケ. ワイルドカード

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. アイコン 2. ドメイン名 3. コピー&ペースト
4. DVD装置 5. フィッシング詐欺

< B群 >

- ア. URLや電子メールアドレスの所属する組織・団体を表す部分。
- イ. 表計算ソフトウェアで、数値などを比較する際に用いる演算子。
- ウ. 光学ディスクに、波長405 nmの青紫色レーザー光線を使い、片面一層の場合データを約25 GBまで読み書きできる装置。
- エ. 公共機関や企業などを装ったメールで、偽造したWebサイトに誘導し、クレジットカード番号や口座番号など個人情報を取得する詐欺。
- オ. 選択した文字や図形などのデータを、元の位置に残さず、別の位置に貼り付ける操作。
- カ. コンピュータの画面上で、ファイルの種類や操作などを、視覚的に分かりやすく表現した絵文字。
- キ. アプリケーションソフトウェアで、作成したデータを保存する際に付ける文字列。
- ク. 光学ディスクに、波長650 nmの赤色レーザー光線を使い、片面一層の場合データを約4.7 GBまで読み書きできる装置。
- ケ. Webサイトやメールで、ハイパーリンクの設定がされている文字列や画像などをクリックさせ、不当な料金の請求をする詐欺。
- コ. 選択した文字や図形などのデータを、元の位置に残したまま、別の位置に貼り付ける操作。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の 1 0 1 1 0 を10進数で表したもの。

ア. 10

イ. 14

ウ. 22

2. 約1,000バイトの記憶容量を表したもの。

ア. 1 K B

イ. 1 M B

ウ. 1 T B

3. 個人の情報や私生活上の出来事を，本人が望まない形で公開し，心理的な負担や不安を与えてしまうこと。

ア. フィルタリング

イ. プライバシーの侵害

ウ. チェーンメール

4. 登録された利用者同士のつながりや交流を促進できる，インターネット上の会員制サービス。

ア. H T M L

イ. メーラ

ウ. S N S

5. 次の入力画面で **zensho26** のような英数字などを組み合わせたもの。利用者を識別するために用いられる。利用者は，パスワードと合わせて入力することで，コンピュータシステムを使用できる。

(注) ※印は，表記を省略している。

ア. ユーザ I D

イ. チェックボックス

ウ. ウイルス定義ファイル

【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、お小遣い帳（2020年1月）である。
次の(1)、(2)に答えなさい。

- (1) C 4～E 8の範囲を選択するために、C 4を選択したのち、E 8にマウスポインタを合わせ、クリックする際に使用するキーとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E
1					
2	お小遣い帳（2020年1月）				
3	日付	摘要	入金	出金	残高
4	1月1日	お年玉	20000		20000
5	1月2日	夕食		2000	18000
6	1月5日	お小遣い	5000		23000
7	1月7日	ジーンズ		7000	16000
8	1月12日	トレーナー		5000	11000

ア.  キー

イ.  キー

ウ.  キー

- (2) (1)の後、C 4～E 8の範囲に3桁ごとのコンマを表示するために指定するボタンとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. 

イ. 

ウ. 

問2. 次の表は、アンケート集計表である。「はい」は、設問ごとに ○ が入力されている数を求める。B14に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、各設問の回答が はい の場合、○を、いいえ の場合、何も入力していない。

ア. =10-COUNTA(B4:B13)

イ. =COUNT(B4:B13)

ウ. =COUNTA(B4:B13)

	A	B	C	D	E	F
1						
2	アンケート集計表					
3	回答者	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5
4	No.1	○				○
5	No.2	○		○	○	○
6	No.3		○		○	○
7	No.4	○				○
8	No.5			○	○	○
9	No.6	○	○			
10	No.7		○			
11	No.8	○				○
12	No.9		○	○	○	○
13	No.10	○				
14	はい	6	4	3	4	7
15	いいえ	4	6	7	6	3

問3. 次の表は、東北地方ひらめ漁獲量一覧表である。「順位」は、「漁獲量（t）」の降順に順位を求める。C 4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC 9までコピーする。

ア. =RANK(B4,\$B\$4:\$B\$9,0)

イ. =RANK(B4,\$B\$4:\$B\$9,1)

ウ. =RANK(B4,B4:B9,0)

	A	B	C
1			
2	東北地方ひらめ漁獲量一覧表		
3	県名	漁獲量（t）	順位
4	青森	930	2
5	岩手	113	5
6	宮城	1,289	1
7	秋田	155	4
8	山形	47	6
9	福島	328	3

問4. 次の表は、ある学校のデザインコンテスト入賞者一覧表である。「生徒番号」の左端から1文字は、「年」を表している。「年」を抽出するために、B 4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	デザインコンテスト入賞者一覧表					
3	生徒番号	年	組	番	氏名	審査結果
4	3214	3	2	14	前原 ○○	優秀賞
5	2503	2	5	3	福本 ○○	奨励賞
6	1822	1	8	22	山本 ○○	奨励賞

ア. =VALUE(MID(A4,2,1))

イ. =VALUE(RIGHT(A4,1))

ウ. =VALUE(LEFT(A4,1))

問5. 次の表は、ある工場の溶接面検査値演算表である。C 4 は、次の式が設定されている。C 4 に表示される値を答えなさい。

$$=A4-B4^2$$

	A	B	C
1			
2	溶接面検査値演算表		
3	検査値 X	検査値 Y	評価値
4	20	3	※

(注) ※印は、値の表記を省略している。

問6. 次の表は、ある県のねぎ区分一覧表である。C 4 は、次の式が設定されている。C 7 に表示される値として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、C 4 の式を C 7 までコピーしてある。

$$=IF(B4>=2.0, "2 L", IF(B4>=1.5, "L", "M"))$$

	A	B	C	D
1				
2	ねぎ区分一覧表			
3	品名	軟白部の太さ	区分	単価
4	ねぎ A	2.3	2 L	¥200
5	ねぎ B	1.2	M	¥100
6	ねぎ C	1.9	L	¥150
7	ねぎ D	1.5	※	※

(注) ※印は、値の表記を省略している。

ア. M

イ. L

ウ. 2 L

問7. 次の表は、希望小売価格計算表である。「希望小売価格」は、「原価」に 1.5 を掛けて求める。B 4 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、値の100未満を切り捨てて表示する。

	A	B
1		
2	希望小売価格計算表	
3	原価	希望小売価格
4	1,234	1,800

ア. =ROUNDDOWN(A4*1.5,100)

イ. =ROUNDDOWN(A4*1.5,-2)

ウ. =ROUNDDOWN(A4*1.5,0)

問8. 次の表とグラフは、ある国の新車販売台数のうち、日系主要メーカーの台数を集計したものである。次の(1)、(2)に答えなさい。

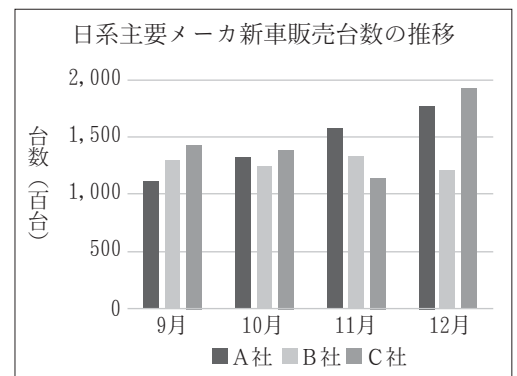
(1) 作成されたグラフの名称として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. 集合縦棒グラフ

イ. 積み上げ縦棒グラフ

ウ. 100%積み上げ縦棒グラフ

	A	B	C	D	E
1					
2	日系主要メーカー新車販売台数 単位：百台				
3	メーカー名	9月	10月	11月	12月
4	A社	1,112	1,321	1,571	1,772
5	B社	1,300	1,246	1,329	1,207
6	C社	1,428	1,387	1,140	1,920
7	合計	3,840	3,954	4,040	4,899



(2) グラフから読み取った内容として正しいものを選び、記号で答えなさい。

ア. C社の新車販売台数は、9月より11月が多い。

イ. 12月の新車販売台数合計の中で、最も多いのはB社である。

ウ. A社の新車販売台数が、毎月増加している。

【5】 次の表は、あるウォーキング団体が主催する大会別参加人数の資料にもとづき、作成条件にしたがって作成されたものである。各問いに答えなさい。

資料

2015年 大会別参加人数 単位：人	
大会名	参加人数
A大会	900
B大会	1,020
C大会	730
D大会	530
E大会	830
F大会	890
G大会	700

2016年 大会別参加人数 単位：人	
大会名	参加人数
A大会	920
B大会	1,000
C大会	760
D大会	550
E大会	820
F大会	920
G大会	680

2017年 大会別参加人数 単位：人	
大会名	参加人数
A大会	980
B大会	950
C大会	860
D大会	550
E大会	830
F大会	970
G大会	530

2018年 大会別参加人数 単位：人	
大会名	参加人数
A大会	1,030
B大会	930
C大会	830
D大会	570
E大会	850
F大会	1,010
G大会	550

2019年 大会別参加人数 単位：人	
大会名	参加人数
A大会	1,120
B大会	900
C大会	920
D大会	600
E大会	820
F大会	1,160
G大会	540

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2	大会別参加人数一覧表									
3	単位：人									
4	大会名	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	合計	平均	最小	備考
5	A大会	900	920	980	1,030	1,120	4,950	990	900	○
6	B大会	1,020	1,000	②	930	900	4,800	960	900	
7	C大会	730	①	860	830	920	4,100	820	730	○
8	D大会	530	550	550	570	600	2,800	⑤	530	○
9	E大会	830	820	830	850	820	4,150	830	820	
10	F大会	890	920	970	③	1,160	4,950	990	890	○
11	G大会	700	680	530	550	540	3,000	600	530	
12	年合計	5,600	5,650	5,670	5,770	6,060				
13	最大	1,020	1,000	980	1,030	④				
14	増減数	—	50	20	100	290				
15	前年比	—	100.9%	100.4%	101.8%	105.0%				

作成条件

1. 資料を参考にして、B 5 ～ F 11に参加人数を入力する。
2. 「合計」は、「2015年」から「2019年」の合計を求める。
3. 「平均」は、「2015年」から「2019年」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。
4. 「最小」は、「2015年」から「2019年」の最小値を求める。
5. 「備考」は、「2019年」が「2018年」より大きい場合、○ を表示し、それ以外の場合、何も表示しない。
6. 「年合計」は、各列の合計を求める。
7. 「最大」は、各列の最大値を求める。
8. 「増減数」は、次の式で求める。

「当該年の年合計 - 前年の年合計」

9. 「前年比」は、次の式で求める。ただし、%で小数第1位まで表示する。

「当該年の年合計 ÷ 前年の年合計」

問1. 表の①～⑤に表示される数値を答えなさい。

問2. I 5 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =MAX(B5:F5)
- イ. =MIN(B5:F5)
- ウ. =AVERAGE(B5:F5)

問3. J 5 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =IF(F5<E5, "○", "")
- イ. =IF(F5>E5, "", "○")
- ウ. =IF(F5>E5, "○", "")

問4. B 12に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =SUM(B5, B11)
- イ. =SUM(B5:B11)
- ウ. =SUM(B5:F11)

問5. C 15に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =C12/B12
- イ. =B12/C12
- ウ. =C12-B12



(令和2年1月19日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和元年度（第62回）情報処理検定試験 第3級 筆記

解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問 1		問 2	問 3	問 4
	(1)	(2)			

小 計

問 5	問 6	問 7	問 8	
			(1)	(2)

【5】	問 1				
	①	②	③	④	⑤

問 2	問 3	問 4	問 5

小 計

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(令和2年1月19日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会
令和元年度（第62回）情報処理検定試験 第3級 筆記
審査基準

【1】

1	2	3	4	5
ウ	ケ	イ	オ	キ

【2】

1	2	3	4	5
カ	ア	コ	ク	エ

【3】

1	2	3	4	5
ウ	ア	イ	ウ	ア

【4】

問1		問2	問3	問4
(1)	(2)			
イ	ア	ウ	ア	ウ

各3点
20問

小計
60

問5	問6	問7	問8	
			(1)	(2)
11	イ	イ	ア	ウ

【5】

問1				
①	②	③	④	⑤
760	950	1,010	1,160	560

各4点
10問

問2	問3	問4	問5
イ	ウ	イ	ア

小計
40

※ 問1は①～⑤の全てができて正答とする。
コンマの有無は問わない。

得点合計
100

2020年 1 月19日 実施

令和元年度（第62回）
情 報 処 理 検 定 試 験
第 3 級 実技試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで，試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって，シート名「シート 1」の A 1 のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は 2 ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって，1 ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

次の資料は、ある宅配弁当店のメニュー別売上数と受注先上位 5 社売上金額である。資料と作成条件にしたがってシート名「シート 1」を作成しなさい。

資料

メニュー別売上数

単位：個

メニュー	9月	10月	11月	12月
さくら	291	315	300	291
あじさい	180	182	179	189
ひまわり	294	285	288	279
なでしこ	322	335	340	352
さざんか	195	240	253	263
つばき	237	245	232	214

受注先上位 5 社売上金額

単位：万円

受注先	9月	10月	11月	12月
A 商事	39	34	44	45
B 不動産	18	18	24	34
C 産業	44	41	41	48
D 商会	37	45	33	30
E カンパニー	14	18	16	15

作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

- 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

〔 設 定 す る 書 式：罫線
設定する数値の表示形式：3 桁ごとのコンマ，%，小数の表示桁数 〕

- 表の※印の部分は、式や関数を利用して求める。また、※※印の部分は、資料より必要な値を入力する。
- グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。
- 「1. メニュー別売上数」は、次のように作成する。
 - 「数量合計」は、「9月」から「12月」の合計を求める。
 - 「平均」は、「9月」から「12月」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。
 - 「備考」は、「12月」が「9月」以上の場合、○ を表示し、それ以外の場合、何も表示しない。
 - 「最大」は、各列の最大を求める。
- 集合縦棒グラフは、「1. メニュー別売上数」から作成する。
 - 数値軸の目盛は、最小値 (0)、最大値 (400)、および間隔 (50) を設定する。
 - 軸ラベルの方向を設定する。
 - データラベルを設定する。
- 「2. 受注先上位 5 社売上金額」は、次のように作成する。
 - 「金額合計」は「9月」から「12月」の合計を求める。
 - 「月合計」は、各列の合計を求める。
 - 「構成比」は、次の式で求める。ただし、%で小数第 1 位まで表示する。

$$\text{「12月」} \div \text{「12月の月合計」}$$
- 折れ線グラフは、「2. 受注先上位 5 社売上金額」から作成する。
 - 数値軸の目盛は、最小値 (10)、最大値 (50)、および間隔 (10) を設定する。
 - 軸ラベルの方向を設定する。
 - 凡例の位置を設定する。

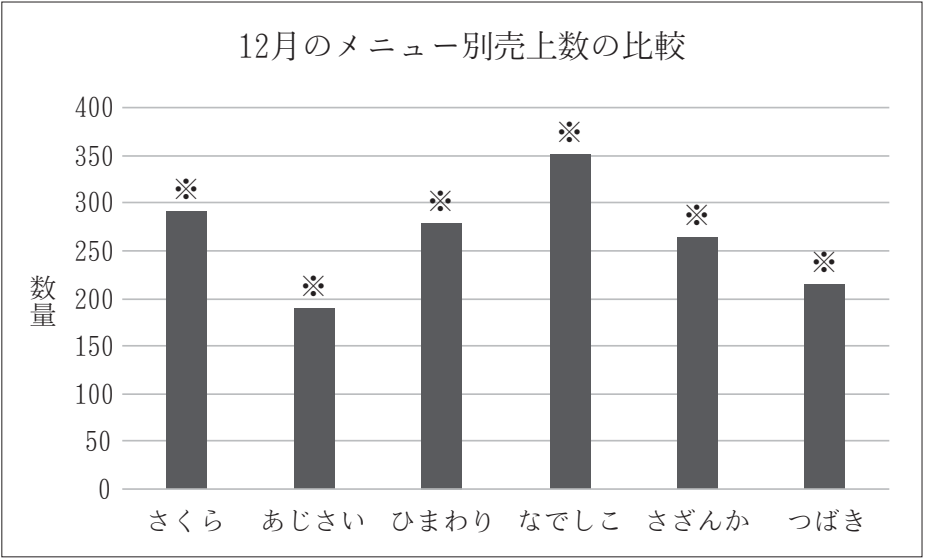
A	B	C	D	E	F	G	H	I
---	---	---	---	---	---	---	---	---

宅配弁当店の売上報告

1. メニュー別売上数 単位：個

メニュー	9月	10月	11月	12月	数量合計	平均	備考
さくら	291	315	300	291	1,197	299	○
あじさい	180	182	179	189	※	※	※
ひまわり	294	285	288	279	※	※	※
なでしこ	322	※※	※※	352	※	※	※
さざんか	195	※※	※※	263	※	※	※
つばき	237	※※	※※	214	※	※	※
最大	※	※	※	※			

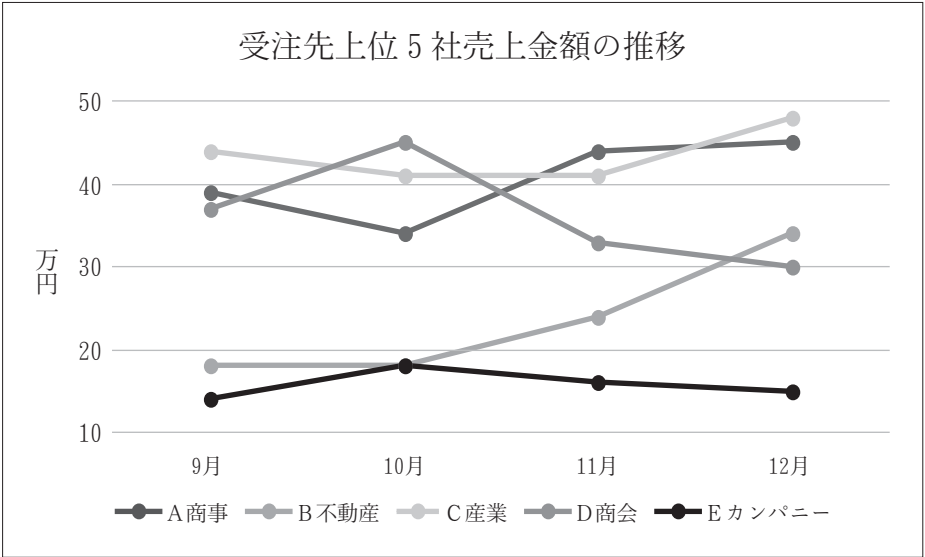
12月のメニュー別売上数の比較



2. 受注先上位 5 社売上金額 単位：万円

受注先	9月	10月	11月	12月	金額合計	構成比
A 商事	39	34	44	45	162	26.2%
B 不動産	18	18	24	34	※	※
C 産業	44	41	41	48	※	※
D 商会	37	※※	※※	30	※	※
E カンパニー	14	※※	※※	15	※	※
月合計	※	※	※	※		

受注先上位 5 社売上金額の推移



令和元年度（第62回）情報処理検定試験 第3級 実技
審 査 基 準

1	2
3	4
5	6
7	8
9	10
11	12
13	14
15	16
17	18
19	20
21	22
23	24
25	26
27	28
29	30
31	32
33	34
35	36
37	38
39	40
41	42
43	44
45	46
47	48
49	50
51	52
53	54
55	

① コンマ 5 点×1 箇所= 5 点
 (「1. メニュー別売上数」のコンマがすべて設定されている)

② 表の作成 () の箇所 5 点×11 箇所=55 点
 注1 あじさいが ○ , ひまわりが空白。

③ 罫線 5 点×1 箇所= 5 点
 (「1. メニュー別売上数」の罫線が正確にできている)

④ グラフの作成 () の箇所 ... 5 点×7 箇所=35 点
 注2 あじさいが集合縦棒グラフであること。
 注3 数値 (214)。
 注4 方向。
 注5 最小値 (10), 最大値 (50), および間隔 (10)。
 注6 位置はグラフの下側であること。順序は問わない。
 注7 「10月」が折れ線グラフであること。マーカーの有無は問わない。

※ 審査にあたっては、必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。